

世界政府の樹立を
ツケを子どもに回すな 1部 270円
生態系の尊重を 6部 1600円
毎月5日発行 12部 3200円

市民運動新聞

発行：市民運動新聞編集委員会
〒184-0011東京都小金井市東町4-15-29
電話：042-383-6464
http://www.shimin-undo-np.jp/

全滅の危惧を抱きながら
されど、と思う新年
編集委員 佐野 浩

12月2日、トランプ米次期大統領（以下トランプ氏）は蔡英文台湾総統と電話会談をした。中国は「一つの中国を踏みにじる。」と激怒。

12月4日、トランプ氏はツイートで「中国は為替操作を行い、南シナ海で軍事力を示威した。」と批判。

12月19日ドイツのベルリンで大型トラックがクリスマスの市に突っ込み、12人を死亡させる「テロ」が発生。

同月同日夜、トルコでカルロフ・ロシア大使がアルトウタシュ容疑者により射殺される。同容疑者は「アレppoを忘れるな、シリアを忘れるな。」と叫んだ。

12月22日、プーチン・ロシア大統領は軍の幹部の集会で、「欧米のミサイル防衛システムに迎撃されない核ミサイルの開発・配備をする。」と発言。

同月同日、トランプ氏はツイートで「米国の核能力を強化する。」と投稿。

12月23日、ドイツの「テロ」を犯したとされるアメリカ容疑者がイタリアで射殺されたと発表。過激派組織のIS（イスラム国）系列の機関誌が犯行を伝えた。

12月24日、中国国防省は「中国の空母艦隊を西太平洋（南シナ海）に派遣し、訓練を行う。」と発表。2016年の12月のトランプ氏とロシアと中国と「テロ」に限ってのニュースだけでも上述の通りである。

2017年は核使用も含む第三次世界大戦の危険がある年になりそうである。

だが、と他方で思う。そのような全滅の危険を我々はこれまでに何度も経験し、生き延びてきたではないか。父母も祖父母も曾祖父母も百代前、千代前の我々の祖先も、もっと危険で全滅の危険の世を生き延びてきたのではないか。

だとしたら、と2017年の年明けに思うのである。

大なる選択の年に

3月市議選、夏、都議選、秋以降に衆議院選か

2017年は小金井市民にとっては大なる選択の年になる状態である。3月26日には小金井市議（定数24）選の投票開票が決まってい、7月22日に満期を迎える都議選は期日未定ではあるが夏には必ず行われよう。秋には衆議院選も行われる可能性が高く、3ヶ月に一度の選挙になりそうである。

今月21日に選管による市議会議員選挙説明会があり、3月26日の市議選に向けて選挙戦が開始される。候補者数については定数24に対し現時点でも30人を超える立候補者が予想されている。

西岡真一郎市長は昨年10月、市議会最終日に公約を破棄して「新庁舎建設はゼロベースで見直す」との発言をした。だが、野党に市長を交代させる動きはなかった。だとしたら、選挙の焦点は市長が12月20日に示した新庁舎建設に関するプラン及び財政再建策や管理職手当上げ等に対して、市民意思を大事にする中で、市長に影響を与え、市政を前進させる与党的市議が何人当選するかであろう。

木村都議緊急インタビュー 自民離党、毛頭考えていない 知事案おかしくなければ賛成



木村基成 都議

都議会自民党から離脱の意向を示して話題を呼んでいる三都議（大場、山内、木村）のうち小金井選出の木村都議に1月2日緊急インタビューをした。以下は回答の概要である。

「小池都知事提案の議案にはおかしな案でなければ賛成したい。自民離党は毛頭考えていない。会派結成の自由はあるので、今所属している都議会自民党へ会派離脱届を12月28日に3人で提出した。年末年始を過ぎて回答があるものと思う。」と述べ、離脱して「新風自民党」会派を結成したい意向を強くにじませた。



波乱の酉年か

夏の都議選の最大の争点は小池与党が過半数を取れるか否かである。都議定数は127、自民60、公明23、共産17、都議会議進14、民進党都議団4、（2面へ）

行財政を考える小金井市民の会会員による「稲葉市政の通信簿」を連載します。今回はジャーナリスト神谷義友氏の投稿です。読者と一緒に考えていければ幸いです。（編集部）

稲葉市政の通信簿 神谷 義友

知られざる「2009年ゴミ危機」＝「イナバ政治」の本質

稲葉孝彦前市長が「公共のために顕著な働きがあった」人に贈られる「旭日中綬章」を叙勲したそう。以下、小金井市の知られざる「2009年危機」について記す。

「二枚橋ごみ焼却施設」が老朽化で運用停止したのは2007年。小金井市は、それ以降ごみ処理の全量を広域支援に頼ってきた。稲葉市長は「二枚橋で組んでいた調布、府中市が小金井のことを見捨てるはずがない」と楽観論に浸っていた。国分寺市との共同処理スキームで、新焼却場の場所選定を市民検討委員会に委ねたが、「二枚橋の結論ありき」の諮問に過ぎなかった。調布市は小金井市の「裏切り」で三鷹市と組まざるを得なかったのに、市内に二カ所も認めるはずがない。案の定、選定期限の2009年2月に新焼却場の用地決定ができず、信義を裏切られた周辺自治体は広域支援から手を引いた。小金井市民には知らされていないが、市は民間業者を使いごみを埼玉県に持ち出す「禁じ手」計画の準備をさせた。知られざる「2009年危機」である。

事あるごとに稲葉氏は「広域支援をお

願いできるのは自分だけ」と力説していたが実態は違うのではないか。多摩地区のある首長経験者に聞いた。

Q、稲葉氏から広域処理の要請があったのか

A、違う。都外にゴミを持ち出す動きがあり、電話で呼びつけた。お前何をやっているんだと叱責したよ。都外に出されたら広域支援態勢が崩れてしまう。他市にはいくらで処理してもらっていると聞くと、「トン当たり ですよ」というから、同じ条件で良いから俺のところでも処理してやる、しっかりしろと。稲葉はアタマを下げっぱなしだったよ。帰った後で、自分ところの担当幹部と苦笑いしたよ。小金井はお粗末だなと。

稲葉氏はこの時点で結果責任をとり辞任すべきだった。報酬カットで済むはずもない。「保身」のために市民に自分に不利な情報を与えず決断をしない、他市に迷惑を掛けっぱなし、それが「イナバ政治」の本質であり、「2011年危機」を招いた真因ではなかったのか。

（参考：ゴミ処理「紛争」の後始末を終えて 稲葉孝彦 「正論」2016年2月号 拙稿「市民派市長はなぜ辞めたのか」月刊「世界」2012年1月号）

横 田基地に関する東京都と周辺市町連絡協議会（会長 小池都知事）は、昨年12月14日横田基地に対しオスプレイについて迅速かつ正確な情報提供を行うこと等の申し入れ

を行った。2014年から厚木基地周辺への飛来は常態化しており、今年後半から横田基地に配備が予定されている。12月13日沖縄での事故は首都圏にも直接関係する問題で、他人事ではない。

2017年4月 保育士 募集

就職支度金 70,000円 支給

保育士(幹部候補) 月額277,560円～283,545円

その他の手当: 住宅手当 月額 60,000円～80,000円(社宅入居の場合)
皆勤手当 月額 4,000円
扶養児童手当 月額 3,000円～13,000円

詳しくは右記まで
お問い合わせください



2017年4月開園予定
成田コスモ認可保育園

- | | | |
|--------------------------------------|---|------------|
| 理事長室 | 事務室 | 第四コスモ認可保育園 |
| 小金井市梶野町5-3-25-210
TEL042-383-3030 | 小金井市梶野町5-8-25-101
TEL042-381-6464 | |
| 駅前コスモ認可保育園 | 武蔵境コスモ認可保育園 | |
| 小金井市東町4-4-2-1-206
TEL042-383-7755 | 武蔵野市境1-20-5
TEL0422-55-8686 | |
| 第二コスモ認可保育園 | 第六コスモ認可保育園 | |
| 小金井市梶野町5-8-20-B
TEL042-316-6464 | 小金井市梶野町5-3-25-211
TEL042-383-3838(2017年4月開園予定) | |
| 荻窪コスモ認証保育園 | 成田コスモ認可保育園 | |
| 杉並区荻窪5-6-5-1F
TEL03-3220-3535 | 杉並区成田西3-8
(2017年4月開園予定) | |

東進塾 小・中・高生 個人指導&少人数指導 個人指導で弱点補強!!

2017年4月 新小1・小2生 英・国・算クラス 開講予定

三学期生 募集中!

中学生 1科目 4,760円より
(週1回、月計4回)

無料体験授業 随時受付中

中学生、高校生も受付中! 詳しくはお問合せ下さい
(コスモ教育センター)



小金井市東町4-46-12 コグレビル201
TEL(代)042-383-6464
FAX 042-383-6465